

2022年 一般社団法人 全国妊娠SOSネットワーク
予期しない妊娠への相談対応研修 ～現場で役立つ知識を学ぶ～
(パート2：アドバンス編) ご案内

- ★以下の4つから2つのテーマを選んで、事務局へ開催をお申込みください。
- ★10：00～17：00の研修となり、講義と事例検討を2セット行います。
- ★講師2名とファシリテーター2名を派遣し、依頼した機関で研修費10万円を負担していただきます。
(※実際の経費の大半が日本財団の助成金で賄われます。)
- ★会場・設備費、周知のためのチラシ作製や郵送料、研修資料の印刷等は、依頼した機関でご負担をお願いします。
- ★パート2：アドバンス編の参加資格は、本研修のパート1：基礎編を受講した方ですので、基礎編が未開催のところはまずはパート1：基礎編の開催をお申込みください。

① 貧困・生活保護

内容：生活保護の基本、生保受給が困難な場合の対応、人工妊娠中絶の刑法と母体保護法の理解、借金を抱える妊婦、実父男性への認知や養育費、慰謝料の請求、離婚後300日問題、弁護士・法テラスの活用方法等

講師：貧困・生活保護に詳しい地元の弁護士さん

② 特別養子縁組

内容：妊娠期からの情報提供と支援、養子縁組・養育里親・乳児院の説明、児童相談所と民間団体による特別養子縁組のちがひ、改正児童福祉法、養子あっせん法の理解

講師：一般社団法人ベアホープ代表理事・社会福祉士・行政書士・公認心理士 ロング朋子さん（東京都）

③ 性風俗

内容：風俗福祉、女性の背景や心理、妊娠に至る理由、風テラス、JKビジネス、妊婦・母乳風俗

講師：一般社団法人ホワイトハンズ代表 坂爪真吾さん（新潟県）

④ 若年妊娠

内容：若年妊娠の背景、女子の学業継続の課題、家族関係の課題、繰り返さないための教育、

講師：松岸レディースクリニック 太田寛 産婦人科医（千葉県）

ココカラウィメンズクリニック院長 伊藤加奈子 産婦人科医（名古屋市）

咲江レディースクリニック院長 丹羽咲江 産婦人科医（名古屋市）

埼玉医科大学病院助教 高橋幸子 産婦人科医（埼玉県） 他。

2022年度は、本研修への日本助産実践能力推進協議会（日本看護協会・日本助産師会・日本助産学会・全国助産師教育協議会・日本助産評価機構で構成される協議会）と、母子保健推進会議による後援が決定しています。チラシへご記載ください。

また、アドバンス助産師「ウイメンズヘルスケア：WHC」更新申請のWHC研修（予期せぬ妊娠をした女性の支援：6時間）として認められます。

<https://josan-hyoka.org/personalidentification/application-update/#whc>